令和６年度
佐倉市立印南小学校
学校経営全体構想図

校訓　印南魂

「至誠」の精神で真心をもって、何事にも懸命に取り組もうとする心

印南小学校の使命

創設１３６年を迎える印南小の伝統と校風を継承し、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をもつ調和のとれた児童の育成を目指し、共に生きる知恵と力を育てる教育活動を実践する。
保護者・地域に信頼され、親しまれ、期待される学校にする。

○教育基本法
○千葉県の教育の振興に関する大綱
○千葉県教育振興基本計画
○千葉県学校教育の充実のためのホームページ
○佐倉教育ビジョン

令和６年度学校経営方針 － 「活力のある学校」

「行きたい」「学びたい」「働きたい」「通わせたい」学校をめざす

「行きたい」「学びたい」「働きたい」「通わせたい」学校をスローガンとして、学校教育目標を具現化するため、「よりよい生きる力」（確かな学力・豊かな心・健やかな体）を育む教育を推進します。そして子どもたちが「学校に行くことが楽しい」という思いになれる学校づくりをします。

○児童の実態と願い
○学校・地域の実態
○保護者の願い
○地域の願い
○教職員の願い

目指す学校像

（１）子どもたちが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校
（２）一人一人の職員が持てる力を発揮し、喜びを分かち合える学校
（３）保護者や地域と信頼し合える安心・安全な学校

目指す教師像

（１）児童・保護者とともに歩みを進める教師
（２）自己研鑽に努め、児童のよさを引き出せる教師
（３）心身ともに健康で、喜びをわかち合える教師
（４）「和して同ぜず」の精神をもつ教師

印南魂を照らす五つの星

☆一の星「学びの星」
☆二の星「愛の星」
☆三の星「輝きの星」
☆四の星「見守りの星」
☆五の星「夢の星」

学　校　教　育　目　標　「　豊かな心をもち　自ら考え行動する　たくましい児童の育成　」

考える子《知育》	思いやりのある子《徳育》	たくましい子《体育》
自らの力で問題を解決しようとする子	人の気持ちを考え、やさしさを行動で表そうとする子	すすんで体を動かし、体力の保持・増進に努める子

学校教育目標具現化のための指導の重点・努力点

□　『人と豊かにかかわる体験や心に響く指導』
１　道徳教育を意識した学級経営
・道徳の授業の充実
・学級活動の工夫
・リーダーの育成
２　コミュニケーション能力の向上
・朝、帰りの会の工夫
・対話を重視したわかる授業づくりと学習習慣（含：家庭学習）を重視した指導
・縦割り班、委員会活動などの異年齢集団での活動の工夫
３　読書をする環境づくり　※「手には本を」を合言葉に
・朝読書の実施
・図書館司書との連携
・工夫した読み聞かせの実施
４　明るく元気なあいさつの励行
・あいさつを大切に思う気持ちの醸成
・校内だけでなく、地域でもあいさつを
５　地域人材を活用した学習
・積極的な地域人材の活用
・地域を知り佐倉学へ

□　『教育的ニーズに応じた適切な支援』
１　児童の実態に応じた支援、教職員の共通理解
・適切な児童の実態の把握
・個別指導計画、個別の教育支援計画の活用
・支援員や学校支援アドバイザーとの情報共有
２　組織的な支援
・校内委員会の活用　　・計画の見直しによる修正
・教育センターとの連携
３　合理的配慮の提供
・保護者、児童との合意形成

□　『進んで心身を鍛えようとする子どもの育成』
１　運動の楽しさや喜びを味わえる体育授業の充実
・体育の授業における活動時間の確保
・業間休み、昼休みの有効活用　　・授業実践の継続
２　生命尊重の心、態度の育成
・自他の命を大切にする・ＬＧＢＴＱの理解の浸透
・道徳授業の効果的活用
３　健康な生活習慣の確立
・早寝、早起き、朝ご飯の励行
・自分自身による健康チェック　　・適切な食育指導

□　『安全・安心な学校づくり』
１　環境の整備
・危険個所有無の点検　・備品の設置個所の点検及び整理
・危険性を予測し、安全な環境にする
２　生徒指導・教育相談の充実
・生徒指導の機能（共感的理解、自己存在感、自己決定の場）を中心としたわかりやすい授業の展開
・児童理解、家庭との連携による、よりよい人間関係の構築
・報告、連絡、相談の徹底及び情報の共有
・委員会活動等による児童の心の成長を育む
・教育相談を生かした積極的な生徒指導の実施
３　防災意識の定着
・「いかのおすし」の標語を活用した自己防衛能力、危機回避能力の養成
・多様な場面を想定した避難訓練の実施
４　保護者・地域との連携
・授業参観、保護者会などによる情報交換
・地域情報の共有
・各便りの配付及びホームページの更新
・地域人材の活用